

令和6年度 スーパーサイエンス 「SS探究Ⅱ」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	理数科 3年H組
教科書		副教材等	理科課題研究ガイドブック第4版 小泉治彦・著 (千葉大学先進科学センター)

1 学習の到達目標

2年次に履修した「SS探究Ⅰ」を発展させ、知的好奇心や身近な問題への関心をもとに、自ら課題を発見探究し、成果を発表することを通じ、自然を探究する能力や態度を育て、創造的な思考力を高め、次代を担う研究者を育成する。

2 学習の計画

学期	月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
前期	4		次の2つを週に1回ずつ取り組む ・研究を進める ・論文を執筆する	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・今後の方針を共同研究者、指導教諭と協議をし、研究を進める。 ・共同研究者と協議しながら論文原稿作成 ・データ処理 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野ごとに定期的に研究ノート提出 ・論文の提出 ・作成したスライドの提出 ・実験やスライド作成、論文執筆への取り組む姿勢・態度
	5				
	6				
	7		成果を発表する	<ul style="list-style-type: none"> ・発表の練習 ・理数科口頭発表会で発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野ごとに定期的に研究ノート提出 ・論文の提出
	8		相互に評価する	<ul style="list-style-type: none"> ・AiGROWによる相互評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・論文の提出 ・作成したスライドの提出
	9		成果をまとめる 成果を発表する	<ul style="list-style-type: none"> ・論文原稿修正 ・様々な論文コンテストに出展 	<ul style="list-style-type: none"> ・実験やスライド作成、論文執筆、成果発表への取り組む姿勢・態度 ・論文コンテスト等への出展

学期	月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
後 期	10		成果をまとめる	論文集原稿作成	・ 論文の提出
			相互に評価する	・ 論文原稿校正 ・ AiGROWによる相互評価	・ 論文や論文集の執筆の取り組み姿勢・態度 ・ 論文コンテスト等への出展
	11		振り返り	・ S S 探究Ⅱの振り返り ・ 研究の成果を踏まえた志願理由書や活動履歴書の作成	・ 論文集の執筆や志願理由書作成などへの取り組み姿勢・態度 ・ 論文コンテスト等への出展
	12				
	1				

3 評価の観点

知識・技能	課題を設定し探究する過程を通して、対象とする事象について探究するために必要な知識及び技能を身に付けている。さらに、その研究の内容を論文にまとめるために必要な知識及び技能を身に付けている。
思考・判断・表現	課題を設定し、探究する過程を通して、事象を科学的にまたは数学的、創造的に考察し、表・図・グラフなどを用いて論文に分かりやすく的確に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	課題を設定し探究する過程を通して、自然の事物・現象や数学における基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付け、文章や図などで分かりやすく表現しようとする。

4 評価の方法

- 知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から評価規準に従い、総合的に評価する。
- ・ 各分野の実験やスライド発表の内容。
 - ・ 作成した論文及び論文集の内容。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など）

- ・ 論文原稿やデータ提出の締切日は期日厳守です。
- ・ 入試等で課題研究の成果を発表したい者は担当者と相談して実験やまとめを進めましょう。
- ・ P C は電源を切って返却しましょう。
- ・ 研究の成果は「新規性」や「再現性」を意識して論文やスライドにまとめましょう。